

OK



加熱させましょう

Let's boil!

OK



cool



キャベツ
cabbage



ドッグフード
Dogfood



トマト
tomato



きゅうり
cucumber



エンドウ豆
green soybeans



かぼちゃ
pumpkin



さつまいも
sweet potato



スイカ
watermelon



大根
radish



人参
carrot



ほうれん草
spinach



米
rice

NO!!



ニンニク
garlic



ネギ
Leek



唐辛子
chili

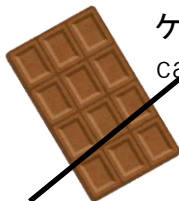
香辛料
spices



玉ねぎ
Onion



ケーキ
cake



チョコレート
chocolate



ぶどう
grape



塩
salt



砂糖
sugar



1年に1回予防注射を！

注射

- * 狂犬病予防注射は大切 *
狂犬病の犬に噛まれて発病すると噛まれた犬も人も100%死亡します。
- * 5種～8種混合ワクチン注射は大切 *
パルボやジステンパーなど死に至るようなウイルスから犬を守ることができます。



避妊・去勢手術

生後6ヶ月を過ぎたら病院で相談しましょう。

避妊や去勢手術は病気の予防にもつながります。手術が難しい方は発情の時期にはなるべく家から出さないなど、ほかの犬との接触を避けるようにしてあげてください。



ゴミ



犬が食べたら体調を崩したり、ケガをしたり、時には死に至ります。ゴミは、必ずゴミ箱に捨てるか、家に持って帰りましょう。



予防薬

- * ノミ・ダニ予防薬 *
寄生したノミやマダニを速やかに除去できる犬の皮膚に付ける液体薬です。
- * フィラリア予防薬 *
蚊から感染する寄生虫の病気です。心臓や血管に寄生するため虫下しでは駆除できません。感染する前の早めの予防が必要です。予防薬を与える前には必ず感染しているかどうか血液検査して調べる必要があります。動物病院で相談してください。



保護する時期

生後2ヶ月は母親から離さないで！

子犬は産まれて2ヶ月くらいの間に親や兄弟犬から様々なことを学びます。そのため早くに引き離してしまうと問題行動（噛む・吠える・攻撃的）を起こします。また、母乳は子犬の免疫強化に必要ですから、母親から離す時期は2ヶ月経過後にしましょう。



抱き方

抱っこする時は犬の両手を掴まず、脇に手を入れて持ち上げ、お尻に手を添えましょう。



水

清潔なお水をいつでも飲めるようにしてあげましょう。



叱り方

叩いたり、蹴ったり、物を投げないでください。

犬の寿命は人間よりはるかに短いです。犬が本気を出して噛めば人間より強いです。それでも飼い主に忠実に従います。なぜならあなたを信頼して信用しているからです。悪いことをするときは理由があることをわかってあげてください。叱るよりも良いことをしたときや、言うことを聞いた時には思い切り褒めてあげてください。犬には伝わります。



病院

- * 病院に連れていきましょう *
・食欲や元気がなく、嘔吐、発熱などがある・下痢が何日も続いている
・便に血液や粘膜が混ざっている・異物や毒物を食べた可能性がある・痙攣している
あきらかに普段と様子が違っている場合は獣医さんに相談しましょう。
- * 貧血 *
まぶたの裏側や歯茎が白っぽくなっていたら貧血の可能性がありますので、病院で診てもらいましょう



噛まれた

もしも噛まれてしまったら・・・傷口をすぐ綺麗な水でしっかり洗い流してください。飼い犬の場合は飼い主に狂犬病やワクチンの注射を受けているか聞きましょう。たとえきちんと予防接種を受けていても破傷風の危険もあるので病院へ行きましょう！特に野良犬の場合は、すぐ病院へ行ってください。



虫下し薬

元気が無い事や食べても痩せていくなどの異常があれば獣医さんに症状を伝え、指示された用法でお薬を飲ませましょう。



散歩

繋ぎっぱなしにせず、毎日、最低一回は散歩に行きましょう。その時は、散歩トレーニング動画などを見て、安全でゆったりな散歩を教えましょう。無理に引っ張ったり、叩いたりしてはいけません！放し飼いは、交通事故や毒を食べる危険があるので、囲いの中で行いましょう。



以上のことを気を付け、大切な愛犬（家族）を守りましょう